

30代で独立してからずっと忙しい毎日でした。  
今はゆつくりのんびり過ごす時間を  
楽しんでいきます

浜松〈ゆうゆうの里〉 片岡明好様(81歳) 孝子様(84歳)夫妻

令和3年8月 二人入居

就職した会社が隣り合わせで  
生まれた出会い

明好様 浜松近くの磐田の生まれ。中学で出会った先生のお陰で勉強に目覚め、物理化学が好きになりました。高校卒業時に先輩からスカウトされ、実家を離れ大阪の会社に就職しました。そこはオートバイ部品などの表面処理加工の会社で、私は36歳まで技術開発に携わりました。

孝子様 私は福岡県北九州で農家を営む両親の下、5人きょうだいの一人として育ちました。真面目に勉強も運動も頑張りました。高



大切な家族だった愛犬ジョニーくんのご主人

校卒業後は姉を頼って大阪に出てきて製薬会社に就職。結婚後もその会社で働き続けました。

明好様 知り合ったのは私と家内の会社が隣り合わせだったからです。印象は真面目で一所懸命な人と。結婚してからは働きながら家を守って、私を支えてくれました。孝子様 私からみた主人は、わがままで、まるで子供みたいな人です(笑)。

30代で独立するも、いつも大変だなあと心配していました(孝子様)

明好様 大阪で30歳を迎えたころに独立を考え、準備を重ねて計画通り6年後に退職しました。故郷の磐田に戻り、前社長が手放すことになった表面処理加工の工場を譲り受け、私は経営者となりました。孝子様 大阪は楽しくて大好きでしたし、勤めも楽しかったので、主人から退職して磐田に戻ると聞いた時には、「えーっ」とびっくり。正直なところ少し残念でした。明好様 社長として懸命に働き、

業績は少しずつ上向きになりました。それでも会社の利益が上がって心底ホッとしたのは二回くらい。あとはいつも大変でした。従業員は暮らしを守るため、「嫌でもやらなきゃいけない」と仕事に引きずられる日々もありました。

孝子様 いつも大変だなあと心配していましたが、それでも時間を作って、夫婦でハワイ旅行したとか楽しい思い出もありますよ。

明好様 二人で飼ったゴールデンレトリバーにも癒されました。私が子犬の時にペットショップで一目惚れして連れて帰ったのですが、ジョニーと名付けて可愛がりました。子供がいらない私たちにとっては大切な家族で、どこへ行くのも一緒でした。ジョニーは沢山の思い出を残して天寿を全うしました。

主人には肩の荷を下ろしてホッとして欲しい(孝子様)

孝子様 70代になり、いつかはホームに入ろうと思っていました。へゆうゆうの里〉を知ってから、主人に話をしたのですが、私の話に全く耳を貸してくれませんでした。

明好様 家内は老後の心配をしていましたが、私は動物を飼って健康を維持すれば、このまま暮らせると呑気に考えていたのです。そのうち、家内の真剣さに引っぱりながら、一緒に見学に行くようになりました。

孝子様 主人が会社を背負っているので、夫婦ともに大変でした。長い間苦労してきた主人には肩の荷を下ろして欲しいと思いました。

明好様 私もようやく、誰かに会社を譲り、のんびりした老後を暮らすのも良いかと思えるようになりました。

農園の土を改良して、もっと美味しい野菜を作りたい(明好様)

孝子様 いくつか施設見学をしましたが、食事が美味しいことが決め手になりました。

明好様 入居して規則正しい生活をしています。グラウンド・ゴルフと農園での時間が楽しい。去年は農園で収穫したミニトマトをグラウンド・ゴルフサークルのメンバーにお裾分けしました。今は玉ねぎを作っています。上手くできたら会社みんなに持って行ってあげたいです。だから農園の土を改良したいとか、やりたいことが生まれてきます。

孝子様 私はアスレチックジムやグラウンド・ゴルフで健康維持と気分転換。部屋ではテレビを観てゆつくりしています。



〈ゆうゆうの里〉のロビーで